

宣言1 死者ゼロ

自然災害による

概要 死者をゼロにするために、災害対策と災害に対する強靱化を図ります。

施策 国土強靱化地域計画や自主避難計画の作成支援、防災公園の整備、避難所機能の強化、広報紙などによる防災情報の提供



自主避難計画の作成支援

宣言2 排出量ゼロ

温室効果ガス

概要 地球温暖化対策のために、温室効果ガスの排出抑制と再生可能エネルギーの活用を図ります。

施策 太陽光発電設備等導入補助、環境意識の啓発、小水力発電の導入検討、森林の整備



太陽光発電設備などへの導入補助

イメージ

宣言3 停電時の

災害時の

停電ゼロ

概要 災害時でも安心して過ごせるよう、停電のリスクを抑制します。

施策 太陽光発電設備や蓄電池導入に対する補助金、公共施設への太陽光発電設備および蓄電池の設置



避難施設に設置を進めている太陽光発電設備と蓄電池

本市は、5つの「ゼロ」を2050年までに達成する「ふじおか5つのゼロ宣言」を表明しています。
この宣言は、自然災害によるリスクを抑え、市民の命を守り、安心な暮らしと安定した経済活動が可能な社会を実現するため、防災・減災対策の徹底による災害に対する強靱化や、長い日照時間、豊富な水資源、森林資源などの再生可能エネルギー資源のフル活用を図るものです。
また、地球規模の課題であるプラスチックごみや食品ロスを削減することで、災害に強く、持続可能な社会の構築および市民の幸福度の向上を目標としています。

宣言4 プラスチックごみゼロ

概要 環境負荷の大きいプラスチックごみの発生を抑制します。

施策 3R(リデュース(ごみの減量)・リユース(再利用)・リサイクル(ごみの再生))の徹底と周知、店頭啓発によるマイバッグ持参の推奨



プラスチックごみの抑制とマイバッグの推奨

宣言5 食品ロスゼロ

概要 食事の際に発生する食べ残しなど、使い切れずに捨てられてしまう食品を減らし、地球環境の悪化を抑制します。

施策 食べきり協力店の拡大、生ごみ処理方法の周知、喫食率の向上(食品の食べきり推進)



食べきり協力店の登録ステッカー



地球温暖化の進行に伴い、気温が上昇し、日々の生活に影響が出るだけでなく、災害が大規模化し激しくなっています。そのため、5つの「ゼロ」の達成が大切になっています。今後5つの「ゼロ」を達成するた

めに、さまざまな施策を進めますが、達成するためには市民の皆さんの協力が不可欠です。身近で簡単にできる取り組みはたくさんありますので、できることから始めてみましょう。

取組例

- 災害への備え (避難経路の確認、備蓄品の用意など)
- 太陽光発電設備や蓄電池の導入
- エコカーや省エネ家電への切替え
- エコドライブ (車・環境への負荷が小さい運転スタイル)の実践
- マイバッグやマイボトルの活用
- 無駄にならないような買い物をする

GO 5つのゼロで「みんな」にやさしい未来の実現を



防災公園の噴水で遊ぶ親子